

未来会議だより

令和5年9月1日発行

発行 栄東地区まちづくり未来会議

(Tel.711-2203)

栄東地区まちづくり未来会議



--令和5年7月26日(水)--

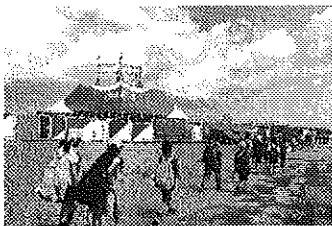
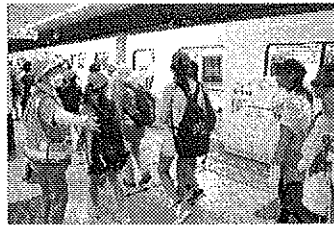
これぞサーカス!

繰り出す妙技に大感激!



この日、栄東地区青少年育成委員会(長内学・会長)主催の「地下鉄で行く木下大サーカスツアー」が開催されました。募集人数を大きく上回る応募があり、抽選を行い、51名の小学生が参加しました。

日の丸会館前を出発した一行は、地下鉄で福住駅まで移動し、徒歩で旧月寒グリーンドーム跡地にある木下大サーカスの特設会場に向かいました。サーカス独特のテントが見えてくると子どもたちの期待もさらに高まります。



開演すると期待にたがわず、圧巻の演技に目が釘づけです。両端が輪になった長さ約10メートルの鉄の大きな骨組みの上を演者2人が回転させる大迫力

の「空中大車輪」では、落ちるのではないかとヒヤヒヤものです。ときどき登場するお茶目なピエロは会場の笑いを誘います。そして、迫力あるホワイトライオン、ゆったりした動きの2頭の象、ユーモラスなポニー6頭による動物ショーなど、テンポよく次々と繰り出される20あまりの曲芸に子どもたちは拍手と歓声の連続でした。

最後は、目隠しをして高い空中ブランコからブランコへ乗り移るシーンなどサーカスならではの華麗な空中技に歓声が起こっていました。あっという間の2時間で、大感激のツアーになったことでしょう。

当初予定していた八紘学園でのブルーベリー狩りはあいにく生育不良で中止になりましたが、近くに借りたホールでお母さん、お父さんが作ってくれたお弁当を頬張りながらお友達と一緒に楽しい昼食タイムを過ごしました。



30度を超える猛暑でしたが、青少年育成委員と栄東連合町内会の役員がサポートし、水分補給もしっかり指導するなど子どもたちの安全対策も万全でした。全ての行程を終え、日の丸会館に到着した子どもたちは疲れも感じさせず「すごく楽しかった!」と興奮冷めやらぬ様子で満面の笑みを浮かべていました。主催した栄東地区青少年育成委員会の皆さん、ありがとうございました。



--令和5年8月5日(土)・6日(日)--

ひのまる公園盆踊り復活！ 雨にも負けず大盛況



降雨が続く中、2日間に渡り、ひのまる公園盆踊りが開催されました。この盆踊りの計画は、町内会の役員の高齢化や担い手不足から、地域の伝統行事である盆踊りが次々の廃止されており、こうした現状を憂いた町内会長同士の情報交換などをきっかけに始まりました。この日、会場のひのまる公園では盆踊りの曲と力強い太鼓の音が響き渡り、30年ぶりの栄東地区全体の盆踊りが見事復活しました。

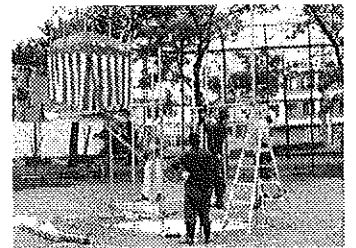
両日ともに雨模様でしたが、伝統行事復活プロジェクト実行委員会の盆踊り復活への執念で開催を決断しました。その熱意に天も味方し、開催時間中、多少の小雨はありましたが、概ね雨も上がり、盛大に開催することができました。両日で延べ3千人以上(推計)の来場者が盆踊りを楽しみました。

まず、子どもの盆踊りでは、「子供盆おどり唄」と共に栄中学校の太鼓部のみなさんによる力強い太鼓の音が会場に響き渡りました。盆踊りの先導には、盆踊りの普及を目指す北海盆踊り普及連合会の方々と先導役の中学生ボランティアの協力のもと、子どもたちを踊りの輪に誘導し、みるみるうちに輪が広がりました。続いて「変わり盆踊り」では、お父さん、お母さん、子どもたちもみんなで参加し、リズムカルな踊りに興じていました。クライマックスは、大人の「北海盆踊り」と「よされ節」、そして勇壮な太鼓の乱れ打ちが圧巻でした。

今回のひのまる公園盆踊りは、中学生ボランティア延50名、町内会等の従事者延200名にご協力いただき、地域の総力で支えた盆踊りと言えましょう。実施を担う伝統行事復活プロジェクト実行委員会の高橋直美・委員長(たんぼぼ町内会長)は、開催に向け

て地域団体との連絡調整や協賛依頼などに駆け回り、開催日にこぎつけました。当日の運営では、片山喜昭・同副委員長(栄日の丸町内会長)が、開会式の司会や本部での全体運営の調整、子どもたちへのお菓子の配布、荷物の事前事後の搬送、終了後の借用備品の整備などを務め、見えない部分でも多大な貢献をしていただきました。

そして、盆踊りには欠かせない櫓は、みずほ町内会の高橋節雄・会長を中心に設置いただきました。会場照明やスピーカーの設置は、栄町有楽町内会の山田豊さんのご協力により、確保することができました。テントや備品関係、運搬などの全般、そ



▲暑い中、懸命に櫓を設営するスタッフ

して当日の運営などは、栄町町内会の嶋田久昭さんのアドバイスがなければ円滑な運営はできなかったことでしょう。テントやテーブル・イスの運搬・設置は、栄東地区青少年育成委員会の長内学・会長の貢献も大です。本部運営、出店のビール・飲料や焼き鳥



▲会場の衛生に気を配るスタッフ

コーナー、ゲームコーナーなどのほか、ごみ回収にテーブル清掃、近隣の店舗に迷惑をかけないように監視や呼びかけ、駐車場の整理、子どもの横断の安全を守る交通指導など、一人ひとりの力を結集して成功に導きました。また、地区内の道路整備に従事する北陽道路工業株式会社様には、盆踊りに必要な備品の荷下ろし、会場設営、櫓の設置にもご協力いただきました。ひのまる公園盆踊り開催にあたり、ご協力いただいた多くの皆さまにこの場をお借りしてお礼申し上げます。



▲踊って、遊んで、食べて、飲んで！楽しく踊った後はお菓子のプレゼントも。